

おんじゅく

11

昭和61年11月

第277号

千葉県御宿町役場



大きいぞーぼくらが作ったさつまいも（布施小学校）

みんなで考えよう 家庭雑排水 …②



一軒の家庭から出るわずかな汚水も、合流すると大きな汚水に

台所や洗たくなど家庭からの排水が河川の汚れの約七〇パーセントを占めています。汚しているのは私たちです。

これは非常に衝撃的な言葉です。川を汚す原因の多くが家庭雑排水だからといって、食器洗いや洗たくをしない生活など考えられません。しかし、このまま無意識に排水を流しつづければ川や海の汚染が進むことは確かです。

そこで、「家庭でできる排水浄化対策」を特集してみました。小さな注意の積み重ねが、しだいに美しい河川をよみがえらせるでしょう。

実行しましょう

家庭でできる浄化対策

①調理くずや食べ残しは細かいものも流さないようにしましょう。

水切りごみ袋をつけた三角コーナーを置き、これにみそ汁などの残汁を入れてから流すと効果があります。出たごみは生ごみとして出すか、埋めて下さい。



②食器や鍋などの油はふき取ってから洗いましょう。

使えなくなった油は、紙やボロ布に浸みこませてごみとして出して下さい。



③洗たくは粉石けんなど無リンの洗剤を適正量使いましょう。

適量より多く使っても洗浄力に差はありません。すすぎが大変になるだけです。



④タメマスのごみはこまめに清掃しましょう。

ごみは土に埋めて下さい。側溝の清掃もしましょう。



⑤浄化槽は正しく管理しましょう。

定期的な保守点検・清掃及び法定検査を受けて下さい。



（お願い）

これだけ実行すると汚れの三〇パーセントが除去されるといわれています。このほかにも家庭でできる浄化対策があると思います。みなさまの排水浄化、河川浄化についてのご意見などをお寄せください。

（町住民課）

町議 岩崎栄一郎氏に

藍綬褒章と大臣感謝状



藍綬褒章伝達式を終え、県知事と記念撮影する岩崎氏(右)

昭和二十六年に町議会議員(旧浪花村議)に初当選以来、三十五年間、町議会議員として地方自治発展に尽している岩崎栄一郎氏(六十三歳・岩和田)に、このほど藍綬褒章(地方自治功績)と自治大臣からの感謝状が贈られました。

岩崎氏は長きにわたる議員活動の中、町議会議長をはじめ郡議長会長、千葉県町村議会議長会副会長などの要職を歴任。昭和三十年の町村合併の実現や、昭和五十三年のアカブルコ市との姉妹都市協定締結など常に町議会の中心的な存在として多方面で活躍。現在は、議会選出の

監査委員としても優れた手腕を発揮しています。今回の二つの表彰は、同氏が卓抜した識見と指導力で住民福祉の向上のために尽力した功績によるもので、今後より一層の活躍が期待されます。

町長日記

おぎすたかのり

荻須高德画伯と

御宿海岸



御宿町長

高梨 秀治

パリの町並みを描き続け、詩情ただよう画風で世界的な地位を築いた荻須高德画伯が、十月十四日、パリ市内のアトリエで亡くなった。内定していた文化勲章の受章式を前に、荻須さんの描くパリの風物はあまりにも有名だが、御宿海岸の雄大な景色を好み、し

ばしば訪れていたことは一部の人にしか知られていない。明治三十四年生まれ、東京芸大を卒業、昭和十年にパリに留学した。第二次世界大戦のため昭和十五年に一時帰国、新制作派協会に迎えられた。

御宿町には、昭和二十一、二年頃、古賀別荘に滞在し御宿海岸の風景を描いていたという。当時、荻須さんは朝日新聞に「御宿海岸」と題し、次のような記事を載せている。

「……太平洋の怒濤を終日聞くこの景色は大きい。砂丘あり、村あり、小松の林あり、そして断崖は実に雄大である。量を感じることが少なく、しばしば物足りないと思う日本の景色も、ここではそのうらみなし。(中略)私の今迄見た海岸ではフランスのエトル

タが一番美しい印象に残っているが、この辺の断崖はそれに匹敵するものだと思う。エトルタのようにクルベール、モネー、マチス、プラマンクのような画家が昔から描いていたとしたら、オンジューもきっと世界的の地名になっていたに違いないだろう。」

御宿町に滞在して絵を描くかたわら、荻須さんは長谷川病院の長谷川玄昌氏や村田萃氏などと交流をもった。新町の岩瀬君太郎氏の結婚式の仲人をつとめたのもこの頃であったという。

その後、御宿の地をはなれ各地を旅した荻須さんは、病床の長谷川玄昌先生へのお見舞い状の中で、「油絵には太平洋岸が雄大です。波の高い小波月海岸を思い出しています」と回想している。

戦後、日本人画家として初めてフランス入国が許可された荻須さんは、昭和二十三年に再び渡仏。パリで創作活動を再開したため、以後、御宿町を訪れることはなかったが、荻須さんの描いた御宿海岸の絵は、現在も町内に数点残されている。



12月12日に

特設人権相談所を開設

人権週間12月4日～10日

人間は、だれでも「幸福な生活を送る権利」を持っています。これが人権といわれるもので、人間が人間らしく生きるためになくてはならない権利です。

○あなたの人権は守られていますか

○他人の人権を侵していませんか

法務省と全国人権擁護委員連合会では、毎年十二月四日から十日までの一週間を「人権週間」として、人権についての正しい理解と相手の立場を考えた明るい社会を築くため、各種の行事を行います。

御宿町では、人権擁護委員と千葉地方法務局の協力で、「特設人権相談所」を十二月十二日に開設します。みなさんが、これは人権問題ではないだろうかと感じたり、困りごと、また子どもものいじめ問題での悩みごとなどがありましたら、遠慮なくご相談ください。

【特設人権相談所】

○日時 12月12日(金)午前10時から午後3時まで

○会場 町社会福祉センター

○相談内容 いじめ、親子・扶養・相続などの家庭問題、借地・借家、名誉、信用、差別、

1月13・14日に

保育所入所の受付

62年度

町では昭和六十二年四月から



楽しい保育所生活

いやがらせなど、人権上の問題や悩みごとなど

なお、現在御宿町には法務大臣から委嘱を受けた人権擁護委員が二名おり、「心配ごと相談所」で定期的に相談を受けています。また、相談日に都合が悪い方は自宅、あるいは電話でのご相談も行います。

人権擁護委員

永野 忠文 新町九一

(☎2485)

遠山農夫雄 須賀一八五

(☎2319)

保育所入所を希望する児童の入所申請の受付を下記の日程で行います。申請用紙等は町住民課及び保育所にあります。

○入所資格 保育に欠ける家庭で満二歳以上の児童。

○入所要件 入所については定められた措置順位により家庭保育の困難な児童から定員の範囲内で決定します。

○その他 二歳児の場合は原則として岩和田保育所となります。源泉徴収票のある方は申請時に提出してください。
○入所申請の受付日程(下表)

月日	時間	場所	地区別
一月十三日(火)	午後一時～三時三十分	岩和田保育所	岩和田地区
一月十四日(水)	午前九時～十二時	御宿保育所	上布施・実谷・七本 高山田・久保地区
〃	午後一時～三時	〃	新町・六軒町・須賀・浜地区



ルール守って 交通安全

シートベルトも忘れずに

十二月十日から来年一月十日まで「年末・年始の交通事故防止運動」が実施されます。

年末・年始は飲酒の機会が多く、そのうえ気ぜわしさも加わって交通事故の多くなる時期です。今回の運動の重点目標は、

○飲酒運転・スピードの出しすぎなど無謀運転の防止

○歩行者・自転車利用者の交通安全防止——です。

交通事故は、幸福な家庭を一瞬间にして崩壊してしまう悲惨なものです。家庭や職場で交通安全について話し合い、ルールを守って交通事故のない明るいお正月を迎えましょう。

また、十一月一日から一般道路でもシートベルトの着用が義務づけられています。運転者はもちろん、助手席の同乗者も必ずシートベルトを着用しましょう。

【写真】岩和田保育園児の交通安全教室

空気が乾いています

身の回りの「危険物」再点検

寒さも一段と厳しくなってきました。暖房器具の手入れなど本格的な冬の到来に対する備えは万全ですか。

「危険物」とされています。これらのものから火災になった原因を調べてみますと、慣れからくる油断や、その性質を知らなかったことによるものがほとんどです。

「便利さ」と「危険性」を合わせ持つ生活用品(危険物)をチェックし、取扱方法や保管上の注意を知っておくことが大切です。

消火器の保守・点検も忘れずに

もう一つ忘れてはならないのが、消火器の点検。せっかく消



婦人会員による消火訓練

火器を購入しても、使い方を知らなかったでは困ります。消火器の使い方、消火能力などをラベルを見て再確認しておきましょう。



善 意

▽御宿町七宝クラブ

(代表 宮口利晴)
同クラブでは、文化の日に七宝焼の実演及び即売会を開催し、その収益金十万八千円を社会福祉のために公民館長を通じて町社会福祉協議会へ寄付しました。(写真上)

▽御宿町商工会青年部(内山浩部長)、御宿町民宿組合青年部(貝塚嘉秩部長)

十一月八日、九日に開催した第一回御宿チャリティサーフィ大会の収益金三万五千円を社会福祉増進のために町社会福祉協議会に寄付。

▽お困りの方に差し上げてくださいと新しいシートやタオルなど数十点を町社会福祉協議会に寄贈。(匿名希望の方)

税のコーナー

滞納税解消にご協力を

町税務課では「納税の公平」のためから、滞納税金の一斉整理を実施しています。特に十一月から十二月二十七日までを「滞納整理強化期間」を定め、滞納税の解消に取り組んでいるところです。税金は納期限内に納めるというルールを確立するため、納税者のみなさんのご協力をお願いします。

また、すでに回覧等でお知らせしましたが、滞納税については新年より延滞金をいただくこととなりますので、ご注意ください。

てはいかがですか。
○窓口納税組合(納税組合)に加入しますと、六十二年度から一般税(町民税、固定資産税、軽自動車税)5%、国保税3%の完納報償金がもらえます。

所得税の青色申告決算書の作成及び年末調整説明会

茂原税務署では、管内の青色申告会と共催で青色申告決算書の作成及び源泉所得税の年末調整についての説明会を次の日程で開催します。
特に、新しく青色申告を始めた方や決算書作成手順、年末調整の方法が良くわからない方は、必ずご出席ください。

- 【説明会の日程・会場】
- 12月8日(月) 大原町商工会
 - 12月9日(火) 茂原市総合市民センター
 - 12月10日(水) 一宮町中央公民館
 - 12月11日(木) 勝浦市民会館
 - 12月12日(金) 大多喜町商工会

※時間はいずれも午後1時30分から午後4時まで。

窓口納税組合(税の自動振替)加入のご案内

八月から始まった「窓口納税組合(税の自動振替)制度」がたいへん好評です。あなたもこの制度に加入して、計画納税で税の負担感を軽くされ

みんなの の 広場



みなさんからの
投稿や話題など
でつくるページ
です。

赤十字がつなぐ国際交流

御宿中学校に

大韓赤十字社からお客様

十月二十五日、大韓赤十字社 全羅北道支社の李用澤事務局長 夫妻が御宿中学校を訪れ、同校生徒や町、PTA関係者などの歓迎をうけました。



▲全校生徒の拍手に迎えられる李事務局長(中央)夫妻

李事務局長夫妻は、十月二十四日に開かれた千葉県青少年赤十字大会に出席するため、青大会終了後、青少年赤十字加盟校である御宿中学校を視察した。千葉県青少年赤十字指導者協議会では五年前から大韓赤十字社全羅北道支社と交流を始め、

毎年生徒や指導者十一名が相互訪問をして友好を深めており、同中学校では昭和六十年に渡辺丈一校長と沢一裕君(当時三年生)が日赤千葉支部職員(神定真潮さん(須賀)たちと訪韓しています。日韓青少年赤十字交流事業に尽している李事務局長を迎えた中学校では、生徒代表による歓迎の言葉や意見発表、全校合唱などを披露。李事務局長夫妻を感激させました。

乳牛共進会で 県代表に

第三十九回千葉県乳牛共進会で上布施二六九六番地 大地洋



▲名誉賞を獲得したオーチコーンフラワーローレルクリスタ

夫さんが出品した「オーチ・コーンフラワー・ローレルクリスタ」が経産牛の部門で最高位の「名誉賞」を獲得しました。この共進会は、乳牛の改良増殖を図り、酪農の安定と発展を図る目的で毎年一回行われているもの。今回は、未經産牛の部に二十九頭、経産牛の部二十八頭が出品され、体型や乳器の型、毛色など細かな審査が行われました。大地さんの牛は、十一月二十二、二十三日に埼玉県で開かれる第六回関東地区ホルスタイン共進会に千葉県代表牛として出品されます。

上布施 大地洋夫さん



体育館で行われた歓迎集会

おんじゆく俳壇

— 記念塔吟行 —

- 今井 アキ
- 波光る岬の森は鴉日和 河崎 康代
- 白波と秋日ひきつれ船戻る 石井 たま
- べたなぎの秋の汐路の帰り船 吉田 子陽
- 魚跳ねて秋の声きく船だまり 齊藤 月子
- 一湾に町をおさめて秋の塔 猪鼻 とき
- 塔のかけ濃くまたこゆき真弓の 実
- 佐藤 笑人
- 記念塔尾花はなべて海に向く 渡辺 なつ
- 吟行はたのしきものよ赤のまま 嵯峨 通恵
- 萱かつぐ人に袖みちありにけり 伊藤 九二
- 野菊咲く海女の山畑その上に 岡田つる子
- 落葉踏む音のたしかに猫の来る 土井 久恵
- 草紅葉岬の細みちゆきどまり 岩瀬 京子
- 秋の芽に汐騒ひくくひびきけり 石田ゆき緒
- ひと来れば人へと岬の秋の蝶 (公民館俳句教室)

ぼくたちの 勤労体験学習 とれたぞ デッカイ さつまいも



十一月六日、布施小学校の児童二百人が校庭脇の畑で「いも掘り大会」を行いました。
農村地帯にある同校では、草や木の名前をよく知らない子どもたちがいることから、もっと自然と親しむ学習を取り入れようと計画。近くの畑を借りて全校児童が五月中旬にさつまいもの苗を植え、育てるといった

月見草への期待



岩和田 橋岡 正

失われた月見草を咲かせる会を知り参加させていただきまし
た。会議でも活発な意見交換が
なされており、すべてボランティア
精神なのです。

過日、千葉市で開催された千葉
県観光大会二十回記念式典に
参加しましたが、沼田県知事が
あいさつの中で「東京湾横断橋
が完成する七十年代前に、県内
の道路整備を図り、県内どこか

らでも千葉市内に一時間以内で
到着できる高速道路の「プロジェ
クト」を公表されました。
この完成によって千葉県に訪
れる観光客は現在の二倍、二千
万人になると言われる。いかに
観光・千葉に寄せる期待が大
きいかである。
・当然、受入施設と環境整備が
必要となってくるが、わが町御
宿には観光資源がとほしく、そ

の中で自然を守る観光の一環
として「月見草を咲かせる会」
に期待するのであります。
昼は海水浴、夕暮は月見草
を眺めてのロマン——昔を再
現できたら最高の御宿町にな
ることを夢みる町民の一人で
す。

献身的に努力をしている老
人クラブの方。学校関係でも
試験栽培に入っていると聞き
ます。

月見草御宿を町民一丸とな
って築き、観光客には楽しく、
美しい御宿のイメージで帰っ
ていただきたいものです。

(岩和田売店組合長)



「勤労体験学習」を行ってきま
した。
収穫のこの日、こどもたちは
ビニール袋を手に大きく育った
さつまいもを慎重に掘り、一つ
掘りあげると大喜び。「一本の苗
からこんなにたくさんのおいも
がとれた」と感激する顔。
汗を流し、泥だらけになって
の作業を続け、たくさんのおいも
がとれました。
収穫したたくさんのおいもを同
校では「焼きいも大会」で楽し
んだり、福祉施設へのプレゼン
トにしようなどと話し合ってい
ます。
青空の下、自分の掘ったさつ
まいもを大事そうにかかえる子
どもたちに自然とふれあう心が
芽ばえたような気がします。

御宿歌壇

公民館短歌教室

- 小林 寿枝
菖郁あけいと菊の香りは高くして色と
りどりの小菊美し
幸保ひさ子
柿草となりし野原にこおろぎの
日ねもす鳴きて秋は爛けぬる
平島 ふみ
秋の気の澄みたる空に夕告ぐる
月の砂漠の調べ響きぬ
斉藤 月子
まゆみの実色づき映ゆる記念塔
羽紋あざやか驚舞い飛びぬ
滝口 君子
亡き父とリュック背負いで登り
たる筑波嶺のかけ過ぐるまでみつ
半澤 克己
岩木嶺の裾にかかれる虹の孤の
下より消ゆる霧雨は降り
萩原 晴子
冷たさの訪れ早き夕暮れにみず
きの紅葉深み浮き立つ
君塚 正子
り色の珠実の色も褪せゆきて
紫式部に時雨うつなり
小池 のぶ
町角に声かけくれし女の名の浮
ばぬままに一刻語れり
栗原 清
再びは逢うことはなき友どちの
顔しかかのぶ独居の昏れ

カメラ 文化祭 トピック



▲ 息の合ったリズムカルな演奏を披露
(御宿小学校)

町民のみなさんが日頃の芸術・文化活動の成果を発表する御宿町文化祭が十一月二日、三日の両日開催されました。会場の公民館と御宿小体育館には絵画、写真、手芸など十三部門・一千四十九点(五百六十二人)の作品が展示され、見学に訪れた人の目を楽せました。

「町民文化のつどい」が開かれた十一月三日には、小、中学校のブラスバンド演奏などを見ようと会場は超満員の盛況。また、「消費生活展」も同時開催され、お米の料理の試食会や電器やガス器具などの相談コーナーに人気が集まりました。



▶ 力作ぞろいの展示物に
思わず立ちどまる(写真展)



▲ 御宿家政高校ダンス部の熱演



◀ “町民文化のつどい”が開かれた公民館大ホールは満員



▲ 公民館入口では
家電やガス組合などの協力で
「消費生活展」の各コーナーが
開設された。

子どもたちに人気？
落ち着いた雰囲気の中での野だて



町長から表彰状と副賞が贈られた

昭和六十一年度の小さな親切
善行者の表彰が、十一月三日の
「町民文化のつどい」の席上行
われ、高梨町長から七組(九人)
の方々に表彰状と副賞が贈られ
ました。

広げよう「小さな親切」の輪 今年度の善行者を表彰

昭和六十一年度の小さな親切
善行者の表彰が、十一月三日の
「町民文化のつどい」の席上行
われ、高梨町長から七組(九人)
の方々に表彰状と副賞が贈られ
ました。

この日受章された方々は、十
月二十二日に締め切った小さな
親切善行投票で推せんされた十
九件のなかから選考された、い
ずれも親切心あふれる善行者た
りました。

○岩和田 木村源次郎氏
岩和田小学校の網づくり体験
学習の話を聞き、必要な小道具
などを手づくりで用意。当日に
は熱心な指導を行い、職員、児
童から感謝されました。

○上布施 井上 隆之氏
上布施・新宿地先の交通信号
機のそばに、自費で大時計を備
え付け、バスを利用するお年寄
りや通学、通勤者など多くの人
たちから感謝されています。

○久保 伊藤 博明氏
自宅付近のゴミ収集場所が不
完全であることに気づき、私有
地の一部を提供し、困いプロッ
クその他の材料など私財を投じ
て新たにゴミ収集場所を造り、
近隣の人たちのため役立ってい
ます。

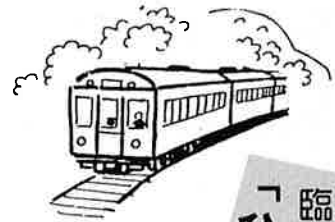
○久保 君塚 磐雄氏
朝夕の散歩の際には空き缶な
どを収集。また、消火栓用工具箱
などの破損を見つけると、その
都度関係者に連絡するなど常
に近隣の環境に心を配っていま
す。

○御宿小四年 高梨 正和君
落し主不明のお金二千八百円
を警察へ届け、その後落し主が
ないため、お金は本人に返され
ました。そこで家族と相談し、
恵まれない人たちのために町社会
福祉協議会へ寄付しました。

○岩和田小六年 浅野 公男君
木原 修君
原田 和也君
三人は、事情があって学校を
休みがちな友だちを思い、一年
ほど前から朝迎えに行ったり、
遊びに行ったりは学校の話をした
りと、いろいろ面倒をみていま
す。

御宿のみなさん

「思い出をありがとう」



臨時列車
「ひまわり号」で

障害者など六百人が

秋の御宿海岸を楽しむ

去る十月十九日、よく晴れた日曜日の午前十時七分、十二両編成の長い臨時列車「ひまわり号」が御宿駅ホームに到着した。



帰り道「おみやげを買えなかった子どもがつぶやいた」「おみやげは買えなくても、思い出は一生のものだから」

各車両からは、体に障害をもった人々と、その家族や医療、教師、各団体の関係者が続々と降りて来る。総勢六百余名とか。広いはずのホームが人と車椅子と、器材で狭く感ずる。出迎への役場関係者はじめ民生委員などのボランティアも、その人波にのまれてしばらくは啞然とするばかり。

全員降り切ったところで歩ける人は自力で、車椅子の人は付添いの若者や、地元男性が四、五人で跨線橋を担ぎ渡す。担がれる人の不安そうな顔と、担ぐ人の真剣な顔に爽やかな秋風が「がんばれ」「がんばれ」と吹き抜けていく。

駅職員の適切な指導で百台余りの車椅子も無事渡し終え、全員で海岸へ向う。途中の交差点で交通整理をしてくれたお巡りさんも一大行列に汗びっしょり。さすがに海岸へ来ると風が少々冷たい。しかし、青い海や白い砂を見て一斉に歓声があがる。中央海岸の野外ステージを囲んでセレモニーが始まる。

町を代表して池田助役、国鉄を代表して島津駅長が歓迎のあいさつ。それにこたえて「ひまわり号」を走らせる実行委員会の代表がお礼の言葉を述べる。ついで町婦人会の有志のみなさんが揃いの着物姿で踊りを披

露すると、ステージに上り一緒に踊り出す若者もいて、笑いと拍手が渦まく。

踊りの輪が散ると地引網がけられる。網代湾に二組の網がかけられて、老いも若きも一丸となつて「ワッショイ」「ワッショイ」。網の袋が近くと待ちきれずに洋服のまま海に飛び込み、母親をぎょう天させる子どももいる。

アジ、イワシ、フグなどが袋の中でピチピチはね上っている。物珍しいのか手を出したり引つ込めたりしている子どもも。大漁とは言えないが、まあまあのお収穫。

白い砂浜を十二分かけ回りおなかの空いたところでグループで弁当をバクつく。「家ではいつもこんな食べないのに」と母親のうれしそうな、心配そうな顔もある。

その中をお茶だ、水だと地元

赤い羽根共同募金

ご協力ありがとうございました
ございました

千葉県共同募金会御宿町分会では十月一日から「赤い羽根募金」活動を実施、みなさまからのご理解、ご好意を得まして百二十四万七千九百四十六円のご

ボランティアが飛び回っている。歌い、踊りそして波と戯れているうち、秋の日差しが影を落とすはじめ、帰京の時間が近づいてきた。

帰りの列車がホームに入ってきた。乗り込む際、父親に支えられながら「ありがとう、さようなら」と回らぬ舌であいさつする子の目が美しい。不自由な手を力一杯打ち振る子のそばで深々と頭を下げている母親。疲れたのか兄にもたれて寝入っている子の何ともあどけない顔。いろいろな思いや感慨を乗せて列車は動きはじめた。

さようなら「ひまわり号」、また会おうと夢中で帽子やハンカチを振り、そして叫ぶ。見送る人々の目にも光るものがあった。

(町社会福祉協議会・地域ぐるみ福祉担当 神定)

寄付を集めることができました。ここに報告とともに厚くお礼申し上げます。

なお、この活動期間中、ご協力をいただいた各区役員並びに各学校当局に深く感謝の意を表します。

(町社会福祉協議会)



町史への招待

第二回

御宿町の寺子屋

明治五年学制が頒布され、人口六百人について一校設けることが義務づけられたが、そこに至るまでの主として江戸時代の一般庶民階層の初等教育の場が「寺子屋」であった。

寺子屋とは、その名のとおりお寺の和尚さんが自分の寺を教室にして希望する檀家や近所の子どもたちに読み書き(習字)そろばんを教えたのである。後には浪人者や神主、医者、名主なども開いたが、これらもすべて

寺子屋といわれた。わが御宿町では、誰が、いつ、どこで寺子屋を開いたか、また、筆子(児童)の数などを調査したが、古い記録は見つけることができなかつた。そこで、各寺院の墓地をまわって「筆子塚」を探した。(結果は別表のとおりである)

筆子塚とは、筆子たちが師匠の死後、師の徳を慕って建てた石碑のことである。碑には「筆子中」とか「受教弟子」などの文字が刻まれている。



岩和田 安立寺にある「筆子塚」

(町史編さん委員会調べ)

〔別表〕 御宿町内にある「筆子塚」

地区	墓地	僧俗	塚数	寺子屋師匠の戒名	死亡年月日(複数の場合は建設年月日)
浜	妙音寺	僧	2	法印賢栄	安永2年3月27日(1,773年)
				法印賢晃	文化5年9月4日(1,808年)
須賀	最明寺	僧	2	法印純応	寛保3年5月6日(1,743年)手習弟子81人
				法印研了	天明元年5月9日(1,781年)総弟子45人
		俗	1	楽邦廣道信士、慈宝妙念信女	文久3年1月8日(1,862年)天王台の人
高山田	安楽寺(廃寺)	僧	2	傳了法印、慶海法印	元文5年2月10日 僧俗弟子14人
				傳海法印	嘉永7年2月27日(1,854年)筆子中檀家中
	個人	俗	1	大安鉄道庵主	嘉永元年4月10日(1,846年)当村筆子中
久保新町	妙昌寺	僧	1	即善院日達大徳	明和5年11月9日(1,768年)弟子能見筆子20人
		俗	1	蓮葉院開敷日蓮信士	明治33年3月13日(本吉保次郎)筆子中
岩和田	安立寺	僧	2	本理院日明大徳	文化4年1月15日(1,807年)筆子中
				常楽院日受聖人	嘉永2年3月13日(1,849年)筆子中
岩和田	浄願寺	僧	1	釈顔融法印	嘉永3年7月11日(1,850年)筆子中
実谷	長慶寺	僧	1	仙山鶴門大和尚	寛政6年11月23日(1,794年)信心士筆子婦依男女

寺子屋を開設したからといって、筆子塚が必ずあるとは限らない。別表以外にも寺子屋があったと思われるが、確証がないので紙面の都合上この程度にとどめ、寺子屋の詳細は町史に譲ることとした。

寺子屋で使用された教科書や長慶寺十四世住職圓洲のとき(安政十三年一一八〇)に作られた筆子用の坐机三脚が、資料館に展示されていることを付記する。

(町史編さん委員 片岡 要)

千葉県最低賃金が改正
日額三千六百七十円に

十月一日から千葉県内のすべての使用者及び労働者(パートタイマー、アルバイトなど含む)に適用される千葉県最低賃金が次のように改正されています。

○日 額 三千六百七十円

○時間額 四百五十九円

※最低賃金について、くわしいことをお知りになりたい方は、千葉労働基準局賃金課(☎0472-541521)または茂原労働基準監督署(☎0475-2214551)におたずねください。

赤十字看護学生を募集

日赤千葉県支部では、昭和六十二年度の成田赤十字看護専門学校の見学学生を募集します。

▽願書受付 12月1日から62年1月20日まで

▽試験日 62年2月3日、4日

▽募集人員 30名

▽試験場及び願書提出先

〒286 成田市飯田町90の

1 成田赤十字専門学校

☎0476-2212311

入学案内など詳しくは町社会

福祉協議会(☎25511)まで

ご連絡ください。

